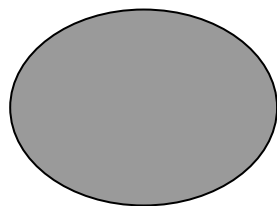


公益社団法人自動車技術会

中部支部ニュース



2014.6.5

No.152

〒448-8666 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地
アイシン精機株式会社内 (公社)自動車技術会中部支部
TEL (0566) 24-5671 FAX (0566) 24-5673
URL: <http://www.jsae.net/chubu/>

支部長に

就任して



藤江 直文

この度、長い歴史と伝統をもち、全国6支部中最大の会員数を擁する中部支部の、2014～2015 年度支部長という大役をお受けすることになりました。すでに当支部会員は、2014 年3月現在 21,390 人で、自動車技術会全会員の 44%以上となっており、会員に対しての責任はますます増加しております。会員の皆様のご協力のもと、「会員のため」の支部活動を一層充実するため努力してまいりますので、よろしくお願いたします。

さて、昨年の中部支部活動としては、公益社団法人としての社会貢献活動の一環である、小学生向けものづくり出前体験教室の「キッズ・モノづくりワンダーランド」事業を推進し、この2年間に中部支部7県全てで行うことができました。また、女性技術者向け「フォロー懇談会」と女性講師3名による「活躍する女性エキスパートの視点」をテーマに講習会を行いました。

自動車技術の変革はますますその速度を増し、情報分野をはじめ、多くの技術分野が自動車に関連するようになってきています。これに対応するため、自動車技術会の提供する講習会や会員相互の交流を活用して、技術レベルの向上が計れるようにしていきたいと考えています。特に次世代を担う新入社員、中堅技術者には、日常の業務に自信をもって円滑に進めるため、自動車技術会活動を活用していただきますようお願い申し上げます。

今後も中部支部の活動により、会員が成長し、グローバルに活躍するため、能力向上が計れるような取組みを考えてまいります。また、会員相互の更なる交流を図ることに加え、他支部や中部地区の特色ある産業との異業種交流などを通して、互いに刺激しあう環境を作って行きたいと考えております。

中部支部の活動を通して、広く技術者にとって有益で喜びが得られるようになり、その結果として、次世代の中核会員となる若手・中堅技術者や女性技術者などの新たな会員の参加が促進されることを願って活動していきます。

中部支部の発展と躍進のために精一杯努力して参りますので、会員の皆様より一層のご支援ご協力をお願い申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

中部支部事務所移転のお知らせ

事務所は6月13日(金)に移転いたします。(6月11日～13日は支部行事受付を休止させていただきます)
見学会、講習会等申込み・連絡は、6月16日(月)以降に下記の住所・電話・FAXへお願い致します。

◎新事務所:公益社団法人自動車技術会中部支部 <担当> 筒木・中村・林

〒448-8650 刈谷市朝日町2丁目1番地 アイシン精機株式会社内

TEL(0566)24 - 5671

FAX(0566) 24 - 5673

第3回 技術講習会(刈谷市)のご案内

2014年8月29日(金)開催

1. テーマ : 『つくり易い設計・不可能を可能にする加工技術』
2. 日時 : 2014年8月29日(金) 13:00~16:30
3. 場所 : 刈谷市産業振興センター 小ホール(7階)
愛知県刈谷市相生町1-1-6
4. 募集人員 : 160名
5. 申込締切 : 2014年8月 8日(金)
6. 申込方法 : 「支部行事の申込方法」をご参照下さい
7. 参加費 : 正会員3,000円(会員外6,000円)
学生は会員・会員外ともに無料



JR 東海道線・名鉄三河線 刈谷駅<北口>

時間	演題と講演要旨	講師
13:00~13:10	開会あいさつ	担当理事 杉山 雅則 (トヨタ自動車(株) 常務理事)
13:10~14:10	バリューチェーンの最大化を実現するモジュラー デザイン モジュラーデザインとは、限定された製造設備で造られた互換性が高い小数の部品(モジュール)を自在に組合わせて多様な製品を生出す設計手法である。その狙いは、設計・生産のやり方を根本的に変革し、製造・販売の構造を抜本的に革新させることにある。モノづくりのやり方を変えうるモジュラーデザインについて紹介する。	日本モジュラーデザイン研究会 会長 日野 三十四 氏
14:10~14:20	休憩	
14:20~15:20	設計・製造技術・設備開発 すべての力を結集したコンカレント・エンジニアリング 開発初期段階より、専門分野の異なる技術者たちが集まり一体となって最高の製品を追求するコンカレント・エンジニアリング。開発期間の短縮は勿論のこと、「省エネ」「省資源」を同時に実現する開発手法を紹介する。	三菱電機(株) 中津川製作所 住宅用換気送風機製造部 専任 水谷 敏彦 氏
15:20~15:30	休憩	
15:30~16:30	「中空・軽量化」3次元屈曲パイプ射出成形技術『RFM』工法 自動車や自動二輪車の構成部品にとって軽量化は大きなニーズであり、樹脂化が進んでいる。しかし、冷却用パイプ類は形状が複雑でかつ耐熱性や強度、耐薬品性などの必要要件から大半が鉄、アルミ等の金属製である。本件はガス圧によりフローティングコアを移動させて均一な内径・肉厚の中空パイプを樹脂で作る3次元屈曲パイプ射出成形技術を基に、中空・軽量化の技術を紹介する。	RP東プラ(株) 新事業開発本部 技術開発センター センター長 羽田 康彦 氏

協賛・共催事業

自動車技術会中部支部では他学会の各種の行事に協賛しております。
自動車技術会会員であれば、主催団体会員と同条件で参加できます。

日本設計工学会東海支部

名称	日時	会場	定員	参加費
第78回見学会 (株)松本義肢製作所	7月2日(水)15:15~17:00	(株)松本義肢製作所 (小牧市大字林210-3)	30名 (同業者はご連絡ください)	会 員 1,000円 非 会 員 1,000円 学 生 会 員 無料

【お申込み】名古屋大学国際教育交流本部 石田幸男(第78回見学会担当幹事) e-mail : ishida@nuem.nagoya-u.ac.jp

【お問合せ先】(社)日本設計工学会東海支部 TEL・FAX:052-509-7111 e-mail : tokai@jsde.or.jp http://www.jsde.or.jp/tokai/

日本機械学会東海支部

名称	日時	会場	定員	参加費
第124回講習会 「科学英語の書き方とプレゼンテーション」	7月8日(火)10:00~17:00	名古屋大学シンポジオンホール (名古屋市千種区不老町)	100名	<教材費込> 会 員 7,000円 非 会 員 14,000円 学 生 会 員 3,000円 学 生 非 会 員 6,000円

【お申込み】日本機械学会東海支部webサイト http://www.jsme.or.jp/tk/

※教材費なしはそれぞれ2,000円引き

参加費は7月1日までに着金するようご送金ください。当日支払の場合は、各参加費金額に1,000円が加算されます。

【お問合せ先】日本機械学会東海支部 TEL・FAX:052-789-4494 e-mail : tokaim@nuem.nagoya-u.ac.jp

第1回 キッズ・モノづくりワンダーランドのご案内

2014年7月20日(日)開催

1. 日時 : 2014年7月20日(日) 10:00~15:00
2. 場所 : 富山市科学博物館
富山市西中野町一丁目8-31 (「西中野口」バス停正面)
3. 内容 : (1)モノづくり体験教室「風に向かって走れ! ウインドカー」
風に向かって走る不思議なクルマを組み立てレースを行い、さらに改良を加えて速さを競います。《対象:小学3~6年 定員:各回20人》
◎開催時間 ①10:00~12:00 ②13:00~15:00
- (2)小型エンジン分解組立「クルマのメカに触れてみよう!」
スタッフと一緒に50ccバイクエンジンを実際に分解して、動く仕組みを調べ組付けて元に戻します。《対象:小学3~6年 定員:各回8人》
◎開催時間 ①10:00~11:30 ②13:00~14:30
4. 申込方法 : 7月10日(木)締切 申込方法、会場等の詳細は、博物館HPを参照
<http://www.tsm.toyama.toyama.jp/>
《問合せ先》富山市科学博物館 TEL:076-491-2123



第1回 技術交流会のご案内

2014年8月1日(金)開催

1. テーマ : 『エンジン計測』
エンジン筒内現象については、計測技術と共に、流れと燃焼の計算技術が進んだ結果、その理解が深まりモデルベース開発が視野に入りつつある。計算結果は本来計測により検証しなければ使えないものであるが、近年、新しい燃焼形態の登場により計測対象は複雑化し、従来に増して高精度な計測技術が要求されている。
今回、エンジン計測の専門家によるその重要性等を講演頂き、計測の現状を理解すると共に、将来の内燃機関と測るべき対象について議論を行いたい。
2. 日時 : 2014年8月1日(金) 13:00~18:20
3. 場所 : 刈谷市総合文化センター「アイリス」401 研修室
刈谷市若松町 2-104 TEL:0566-21-7430
4. 募集人員 : 40名程度
5. 申込締切 : 2014年7月11日(金)
6. 申込方法 : 「支部行事の申込方法」をご参照下さい。
7. 参加費用 : 正会員 4,000円(会員外 7,000円)
学生は会員・会員外ともに1,000円
8. その他 : 駐車場の容量が少ないため、車での来場はなるべくご遠慮下さい。



JR 東海道線・名鉄三河線 刈谷駅徒歩 2 分

9. 内容 :

時間	構成	講演テーマ・概要	講師
13:05~ 13:55	第1部: 講演と 討論	①指圧計測とその重要性 ・指圧計測など基礎的な計測技術の解説と重要性の説明、 新燃焼形態エンジンの紹介等。	千葉大学 大学院工学研究科機械系 教授 森吉 泰生 氏
13:55~ 14:45		②筒内可視化と関連周辺機器 ・筒内可視化技術とその可能性の解説。エンジン実験周辺機器 の紹介等。	(株)小山ガレージ 専務取締役 小山 良行 氏
14:55~ 15:45		③吸気系および排気系の流量計測 ・吸気系、排気系、また EGR など主に気体流量計測の解説と 計測事例の紹介。	(株)司測研 技術部 小山 哲司 氏 皆川 友宏 氏
15:45~ 16:50		全体討議 (出席者全員)	
17:00~ 18:20	第2部:意見交換会 (出席者全員) 飲物・軽食つき。		

グループ扱い会社のみなさまへ

下表は、グループ扱い会員会社とグループ事務担当者の所属・お名前です。
 本部・支部を問わず、諸行事参加など(公社)自動車技術会に関することはグループ事務担当者にお申出下さい。
 2014.5.1 現在 (社名五十音順・役職敬称略)

グループ名	所属	氏名
愛三工業(株)	技術企画部技術企画室	下郷 日出子
アイシン・エイ・ダブリュ(株)	技術管理部	小濱 久依
アイシン精機(株)	技術企画部	小木曾 由美
アイシン高丘(株)	技術開発部技術管理 G	瀧川 規代
愛知機械工業(株)	開発調達本部開発統括部	横田 ひとみ
愛知工科大学	自動車工業学科	鈴木 宏和
愛知工業大学	工学部機械学科	藤村 俊夫
愛知製鋼(株)	技術企画部企画推進室	大崎 あやえ
愛知トヨタ自動車(株)	サービス部技術課	野田 実
アスモ(株)	技術推進部	下村 弘美
(株)アドヴィックス	技術管理部技術管理室	渡邊 治喜
アンデン(株)	第1技術部第2技術室	石川 磨美
イビデン(株)	技術開発本部企画 G	大原 沙也香
日井国際産業(株)	商品企画部	近藤 智美
(株)エッチ・ケー・エス	管理部総務課	渡邊 貴子
(株)エフ・シー・シー	技術研究所管理ブロック	佐々木 忍
(株)FTS	技術部技術管理室	三橋 博文
(株)オティックス	第1技術室総括 G	坂本 真咲
オムロオートモーティブエレクトロニクス(株)	開発統括室開発企画部	青柳 晴香
金沢工業大学	工学部機械工学科	加藤 聡
金沢大学	大学院自然科学研究科	榎本 啓士
岐阜大学	機械工学科	菊地 聡
KYB(株)	総務・人事課	長谷川 昌子
(株)小糸製作所	研究所研究 3G	安間 英任
小島プレス工業(株)	総務統括部人事課	井戸 絢美
(株)三五	技術管理部技術管理 G	上原 克行
(株)ジェイテクト	研究企画部研究管理室	石川 千枝
ジェイ・バス(株)	小松 BCE 総括 G	北垣内 寛徳
静岡大学	大学院工学研究科	福田 充宏
静岡理工科大学	理工学部機械工学科	土屋 高志
ジャトコ(株)	商品市場戦略室	高橋 純子
スズキ(株)	技術支援部技術教育課	大霜 孝子
住友電装(株)	技術統括部開発技術企画部	村木 陽子
(株)ソミック石川	技術管理部技術管理室	大橋 徹
大同大学	学務室	水野 裕子
大同メタル工業(株)	研究開発センター業務推進室	横田 咲
太平洋工業(株)	技術本部技術企画部	愛知 浩介
大豊工業(株)	技術企画推進部	村雨 郁代
高山自動車短期大学	図書館	洞 咲江
(株)ダッド	総務部総務課	伊藤 義剛
中央発條(株)	AD 推進部技術管理室	佐藤 裕之
(株)榎屋	第1営業部	渡邊 恵子

グループ名	所属	氏名
THKリズム(株)	経営本部総務・人事 G	川村 晃代
(株)デンソー	技術開発推進部企画総括室	高須 裕子
デンソーテクノ(株)	情報企画部	前畑 祐子
東海ゴム工業(株)	人事総務部	山本 浩一
(株)東海理化	技術管理部技術管理室	茂山 早百合
富山大学	理工学研究部(工学)	會田 哲夫
豊田合成(株)	技術管理室	野田 美幸
トヨタ自動車(株)	技術管理部企画室	川岸 真実
トヨタ自動車東日本(株)	技術管理部管理室	地引 裕美
(株)豊田自動織機	技術統括部技術サポートG	菊谷 寿郎
トヨタ車体(株)	技術管理部	真関 昌美
(株)豊田中央研究所	総務部秘書室	原田 恭子
豊田鉄工(株)	企画総務部総務室	小林 純也
トヨタテクノカレッジ・ロップメント(株)	総務部総務室総務 G	山口 亜希
(学)トヨタ名古屋整備学園	教育部総括室	岡田 直美
トヨタ紡織(株)	技術管理部開発能力向上推進室	西村 純一
豊臣機工(株)	技術部	池田 季行
豊橋技術科学大学	機械工学系事務室	野亦 真理子
(株)豊橋設計	総務部	三浦 広行
(株)トランテックス	開発本部開発設計部	深沢 孝志
中日本自動車短期大学	実習教室	高橋 正則
名古屋工業大学	大学院工学研究科機能工学	石野 洋二郎
名古屋大学	グリーンモビリティ連携研究センター	奥田 裕之
日本ガイシ(株)	セラミックス事業部技術統括部	押川 弥生
日本特殊陶業(株)	自動車関連事業本部業務管理部	川本 知絵子
林テレンプ(株)	技術管理部技術管理課	石川 学
福井工業大学	工学部機械工学科	位田 晴良
福井大学	工学部機械工学科	新谷 真功
富士機工(株)	設計管理部知財管理室	宗田 直美
フタバ産業(株)	技術本部 技術統括部	岩崎 剛
本田技研工業(株)鈴鹿製作所	完成車保証室完成車保証管理ブロック	川口 加奈子
本田技研工業(株)トランスミッション製造部	生産業務室総務ブロック	松村 和美
マルヤス工業(株)	第一技術開発部	板倉 淳
三菱自動車工業(株)	開発本部技術管理部	吉田 光利
三菱自動車エンジニアリング(株)	企画総務部総務 G	水田 博道
(株)村上開明堂	開発部開発 G	中村 正俊
名城大学	理工学部交通機械工学科	西村 尚哉
矢崎総業(株)	リソースセンター管理部	杉本 綾子
ヤマハ発動機(株)	技術本部技術管理部	梶原 さゆ美
(株)ユニバンス	品質保証部品質保証 G	井野口 雄一
ユニプレス(株)	技術本部	高橋 幸一

協賛・共催事業

自動車技術会中部支部では他学会の各種の行事に協賛しております。
 自動車技術会会員であれば、主催団体会員と同条件で参加できます。

中部エレクトロニクス振興会

名称	日時	会場	定員	参加費
フロンティア21エレクトロニクスショー 「未来産業を創出する最新エレクトロニクス技術」	10月21日(火)、22日(水) 10:00~17:00	名古屋国際会議場4号館1階 白鳥ホール (名古屋市中熱田区熱田西町1-1)	なし	会 員 すべて 非 会 員 無料 学 生 会 員

【お問合せ先】 中部エレクトロニクス振興会 事務局 TEL:052-661-6476 FAX: 052-651-5460 e-mail : cea@eleshin.org

予告:第4回 技術講習会(三島市)のご案内

2014年10月10日(金)開催

1. テーマ :『自動車(部品)ものづくりの最前線』
自動車技術者は環境・安全・快適性の各性能において、更なる向上を実現すべく日々の開発を行っている。CO₂排出量削減と安全性確保の両立に向けた、車両の軽量化を実現する「新しいものづくり」が重要な取組みのひとつである。本講演では、この分野で今後自動車技術への普及が期待される最新技術を紹介する。具体的には、複合材料として注目されている炭素繊維複合材料(CFRP)の開発と適用事例、製造現場に新しい発想をもたらす3Dプリンター技術の3件を紹介する。
2. 日時 :2014年10月10日(金)13:00~16:30
3. 場所 :三島市民文化会館 ゆうゆうホール
静岡県三島市一番町20-5 TEL (055)-976-4455
4. 内容・講師 :現在企画中です。(詳細は、8月発行の中部支部ニュースNo. 153でご案内予定)
5. 募集人員 :120名
6. 申込締切 :2014年9月19日(金)
7. 参加費 :正会員3,000円(会員外6,000円) 学生は会員・会員外ともに無料
8. 申込方法 :「支部行事の申込方法」をご参照下さい。

中堅技術者懇談会のご案内

2014年10月2日(木)~3日(金)開催

1. 趣旨 :技術者が日頃職場で抱える諸問題や悩み、解決してきた経験などを話し合い、今後の業務に活かして頂くと共に、所属会社・経歴を越えた会員相互の研鑽と交流の場とする。
2. 日時 :2014年10月2日(木)9:40
~10月3日(金)17:00
3. 場所 :**(株)タナベ経営 名古屋研修センター**
愛知県北名古屋市九之坪山73-1
TEL(0568)25-2721
4. 内容 :①講演:「中堅技術者に期待すること」
秋田県産業技術センター 技術顧問
齋藤 昭則氏
②グループ討議:「中堅技術者の悩みと解決法」
5. 募集人員 :35歳前後の中堅技術者 50名
生産技術関係の技術者、
女性技術者も是非ご参加下さい。
6. 申込締切 :2014年7月11日(金)
7. 参加費 :正会員12,000円 (会員外14,000円)
8. 申込方法 :「支部行事の申込方法」をご参照下さい。

9. スケジュール

1 日 目	9:40~ 9:45	開会挨拶:担当理事 羽田雅敏氏 (愛知機械工業(株) フェロー)
	9:45~10:10	オリエンテーション (スケジュール説明・自己紹介など)
	10:10~12:00	講演:「中堅技術者に期待すること」
	12:00~13:00	昼食
	13:00~17:00	グループ討議(5グループ)
2 日 目	17:00~19:30	休憩(入浴)、夕食
	19:30~22:00	自由交流、名刺交換
	7:30~ 8:00	朝食
	8:30~12:00	グループ討議まとめ
	12:00~13:00	昼食
	13:00~16:10	グループ発表(5グループ)
	16:10~17:00	閉会、アンケート記入

~技術者懇談会参加者の声(13年度)~

私が本懇談会に参加させて頂いたのは、ちょうど入社7年目にして初めてチームリーダーの任を受けた頃でした。年齢も性格も、業務経験もばらばらなメンバーを、同じ目標に向けてどう統率し、どのように仕事を割り振るとよいか模索していました。

そんな折、本懇談会のグループ討議で同世代の同じような立場の方々と悩みを打ちあけあい、親身に解決策を議論、共有し合えたことで、悩み解決の糸口が掴めました。

早速職場に戻って解決策(自然な会話の中で部下の話をよく聴くこと、厳しい仕事はまずは自らやる姿を示すこと等々)を実践し、日々「仲間に支持されるリーダーのあるべき姿」を意識してメンバーに接するようになったところ、以前より忌憚ない意見や提案を受けることが多くなり、より快活にメンバーと仕事を進められるようになりました。本懇談に参加させて頂いたこと、心より感謝いたします。また今後、後輩達にも本懇談会への参加を勧め、職場の皆の「リーダー力」を高めていきたいと思っております。

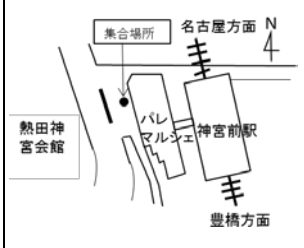
トヨタ紡織(株) 製品統括センター 車室空間企画室 高山 麻美

見学会のご案内

資格	一般	学生
会員	1,000円	無料
会員外	3,000円	無料

参加費：見学会当日、現金にて徴収致します(領収書を発行します)。
 ※賛助会員企業の場合でも、正会員でない方は会員外となります。
 キャンセル：止むを得ず欠席される場合は必ず事前に中部支部事務局までご連絡願います。
 連絡先：(0566) 36-2552
 見学会当日連絡先 携帯:080-2618-2950 もしくは 080-2619-1391
 無断欠席の場合は後日キャンセル料(参加費相当額)を請求させていただきます。
 ★最終確認：見学会に限り、開催日2週間前頃に最終欠席確認のご案内メールを参加予定者へ配信しています。
 申込んだのに、最終確認メールが届かない場合は当事務局へお問合せください(見学会以外の行事は最終確認メールありません)。

★見学会参加の留意点★
 < 禁止事項 >
 ①工場内の撮影・録音
 ②ハイヒール・サンダル・草履

見学日	見学先	主な見学内容	集合場所	スケジュール
2014-6回 9月12日(金) 定員:40名 ★お申込締切日 8月22日(金)	東し株式会社 オートモーティブセンター 名古屋市港区 大江町9番地の1 ★駐車場なし	(1)自動車向け新素材と活用事例 □ ・炭素繊維複合材料 □ ・機能性繊維及びフィルム、 高性能樹脂 ・次世代コンセプトEV "TEE WAVE AR1" (2)自動車向け評価設備		12:45 名鉄「神宮前」駅 西側ロータリー集合 受付・バス移動 13:30 挨拶・概要説明 13:50 オートモーティブセンター見学 15:15 技術講演 「炭素繊維材料(CFRP)の自動車用途 展開 -次世代コンセプトEV"TEE WAVE" の開発について-」 16:00 質疑応答 17:00 名鉄「神宮前」駅 解散

※注1: 同業他社の方のお申込はご遠慮ください
 ※注2: 参加者の方は、当日守秘同意書にご署名頂きます
 同意頂けない場合、ご参加頂けません

行事名			行事開催日	月 日 ()
(※見学会申込みは見学先も記入※グループ協会会員様はグループ事務担当者へお申込ください)				
申込者	氏名:	会員種類: 正会員 ・ 学生会員 ・ 会員外		
	会社名:	会員番号: () ※必ずご記入ください		
連絡先	電話番号:	部署:		
	E-mail :	FAX番号:		
参加費	□当日現金 □銀行振込み(請求書は行事終了後に発行します。事前のご入金は極力ご遠慮ください。)			
支払い方法	※ 参加費: 銀行振込みで請求書発行要の場合は請求書宛先を記入ください			
注: 見学会は当日現金のみです	〒	住所		
見学会申込者のみ記入	当日の交通手段	□支部手配のバスを利用	□(駐車場がある場合のみ) 自分で見学先に直行する	
備考欄	※ 駐車場がない見学先の場合は見学先にご自身で直行はできません。支部手配のバスで移動となります。			

支部行事参加申込み方法

- 上記【中部支部行事申込書】に必要事項を記載し、グループ扱い会社の方は各社グループ事務担当者へ、個人会員の方は、直接中部支部事務局へご提出ください。
 ・FAX:(0566)36-2553 ・メール: chubu@jsae.or.jp
 ・郵送先: 〒448-8666 愛知県刈谷市一里山町金山100番地 トヨタ車体株式会社内 (公社)自動車技術会中部支部 宛
- 参加費振込み先 ... 三菱東京UFJ銀行 市ヶ谷支店(支店コード014)(普)1368612
 (公社)自動車技術会中部支部口(シヤ)シトウキギンギョウカイチュウブシブグチ
- 留意点
 ・各行事については、参加申込みが定員超過により申込締切日を繰り上げさせて頂く場合があります。その場合は中部支部HPにてご案内いたします。
 また、定員超過の場合「会員優先」の参加とさせていただきますのでご了承ください。
 ・中部支部の各行事においては、参加券・聴講券はございません。定員超過その他の理由で参加をご遠慮頂く方が出る場合にはその旨ご連絡いたしますが、参加頂ける方にはご連絡いたしませんので当日会場受付までお越しください。
 ・参加申込み後にやむを得ず参加できなくなった場合は、必ず中部支部事務局までご連絡をお願いします。
 連絡先(0566)36-2552 各種行事当日連絡先:080-2618-2950 もしくは 080-2619-1391
 (尚、各種行事の無断欠席は後日【参加費相当額を請求】させていただきますのでご注意ください)
 ・会員証をご持参ください。(確認をさせていただきます場合があります)

協賛・共催事業

自動車技術会中部支部では他学会の各種の行事に協賛しております。
 自動車技術会会員であれば、主催団体会員と同条件で参加できます。

日本塑性加工学会 東海支部

名称	日時	会場	定員	参加費
第101回見学会 (株)加藤製作所 深絞り加工の最新技術	6月13日(水)13:15~16:00	(株)加藤製作所 (中津川駒場447-5)	30名	会 員 2,000円 非 会 員 4,000円 学 生 会 員 無 料
東海支部 第27回塑性加工技術セミナー 基礎から学ぶ塑性加工実践教育講座 (板成形3回コース) —実験で理解する板成形(1回目)—	6月26日(木),27日(金) 9:00~17:00	大同大学瀧春校舎 A棟14階交流室 (名古屋市南区瀧春町10番地3)	20名	会 員 25,000円 非 会 員 40,000円 学 生 会 員 無 料
東海支部 第75回塑性加工懇談会 「微細・精密塑性加工技術」	7月29日(火)13:30~17:00	刈谷市産業振興センター 小ホール(7F) (刈谷市相生町1-1-6)	100名	会 員 5,000円 非 会 員 8,000円 学 生 会 員 無 料

【上記のお申込み・お問合せ先】 日本塑性加工学会東海支部 TEL:053-478-1607 FAX: 053-478-1043 e-mail: tokai@jstp.or.jp
 庶務幹事: 早川 邦夫(静岡大学工学研究科機械工学専攻)

愛知工業大学 総合技術研究所 社会連帯室

名称	日時	会場	定員	参加費
AITテクノサロン 自動車を取り巻く環境への取り組み 〜エネルギー効率、安全性、快適性の 向上に向けて〜	6月17日(火)15:00~17:00	愛知工業大学 総合技術研究所 社会連帯室	80名	会 員 すべて 非 会 員 無料 学 生 会 員

【お申込み・お問合せ先】 愛知工業大学 総合技術研究所 社会連帯室 TEL:0565-48-8121(内線)1430 FAX: 0565-48-4640
 e-mail: so-ken@aitech.ac.jp